



# いなほ



令和4年6月20日  
令和4年度学校だよりNO.14③  
加古川市立平荘小学校

## 3・4年生が環境体験学習を開始しました

6月14日(火)に、3・4年生が、代かきの見学をしました。環境体験ボランティアさんが、トラクターで代かきをした後、鋤簾(じょうれん)やトンボでコーナーをならしてくださいました。



最初は、トラクター使って田んぼをすき、次に、トラクターの後ろのはねの部分を広げて、土をならしてくださいました。最後に、機械でできなかった所を、鋤簾(じょうれん)やトンボでならして仕上げをしてくださいました。

6月17日(金)に、田植えをしました。昔ながらの手植えです。最初に、苗の持ち方から教えていただきました。上手に植えないと、後で苗が浮いてしまいます。植える時にも、足形で田んぼがでこぼこになっているところをならしながら植えるのがポイントです。



正しく苗を持って植えないと、穴が大きくあき過ぎて、植えた後に苗が浮いてしまいます。

## 田植えの様子

3年生と4年生に分かれて、田植えをしました。



子どもたちは、ボランティアさんのお話をしっかり聞いて、一生懸命に作業をすることができました。

## 『平荘行進曲』について

6月8日（水）の高学年集会で、校歌や校章の話子どもたちにしたところ、校歌や校章のみならず、『平荘行進曲』についても、大変興味を示しました。

そこで、6月17日（金）の田植え終了後に、環境ボランティアさんに『平荘行進曲』のことを尋ねてみました。すると、『平荘行進曲』についてよくご存知でした。歌詞には、13の町内会のことがかかっていることを教えていただきました。今と呼び名が違う地区もありました。「懐かしいなあ。同窓会で（『平荘行進曲』を）歌いたいなあ。」「小学校の時に、平荘行進曲をよく歌っていたなあ。」という声も聞こえてきました。

『平荘行進曲』について、どんどんわかってきました。平荘小学校の卒業生にとって、『平荘行進曲』は馴染のある身近な曲であったことがわかってきました。子どもたちと一緒に歌いたいなと思います。